

教員キャリアドックのすすめ

人材の資質向上／やりがいの発掘・強化

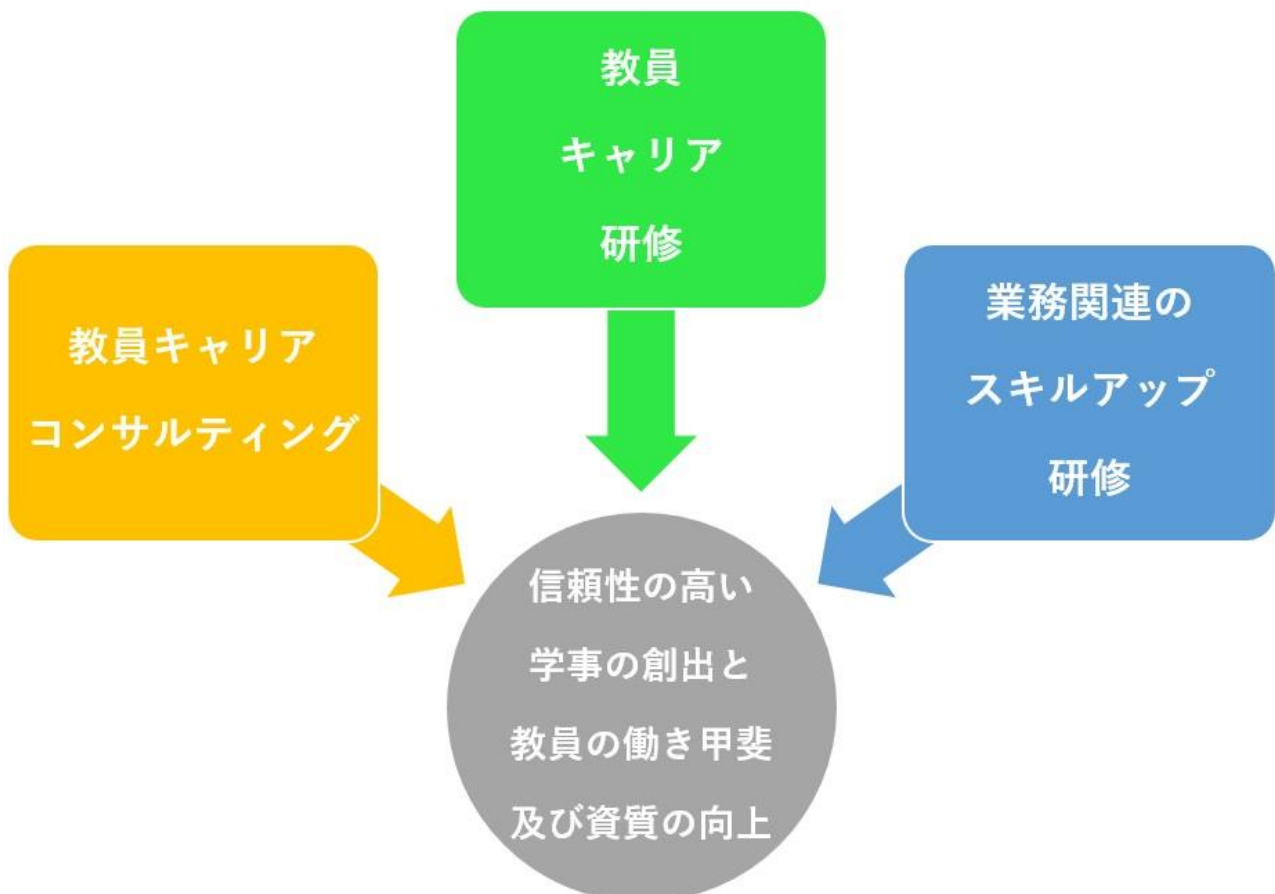


近未来教育変革研究所

教員のキャリア観の醸成は、学校にとって大きなメリットがあります。

1. キャリア教育の基軸確立と指導内容の充実
2. 教員の職場定着と勤労意欲の向上
3. 教員のやりがいの発掘とその強化
4. 教員の労働生産性・相互扶助の向上

そのほか、学校の社会的評価を高められる道筋を作り出すことにもつながります。



教員の資質を高め、やりがいを創出して学事の安定化と信頼度向上を実現できます。

教員キャリアドックで「変化に強い学校」に

1. 教員キャリアドックの定義

教員キャリアドックとは、キャリアコンサルティングとキャリア研修などを組み合わせて行う、教員のキャリア形成を促進・支援することを目的とした総合的な取組みのことです。

2. 教員キャリアドックの必要性

IT化の進展や教育環境の激変などにより、学校は教育理念や学事内容の大胆な変化を迫られています。そのため、教員一人一人が社会や組織の変化を先取りする形で変革に対応し、持てる力を最大限に発揮し、自ら主体的にキャリアを考え構築していく必要があります。

3. 導入で期待される効果

教員キャリアドックの導入により、次の①・②の効果が期待できます。

①やりがいの発掘・強化

各教員がキャリアの目標を明確化し、仕事の目的意識を高め、計画的な能力開発に取り組むことにより、仕事を通じた継続的な成長を促し、働くことの満足度の向上につながります。

②人材の成長と意識向上

学校の立場としても、人材の定着や教員の意識向上が組織の活性化につながり、労働生産性の向上への寄与等の効果が期待できます。



また、教員の属性ごとに次のような効果も期待できます。

(1) 教員の職場定着率の向上

仕事への向き合い方・取り組む意欲などのマインドセット、キャリアパスの明示などを通じて、職場への定着や仕事への意欲を高めていくことが期待できます。

(2) 育児・介護休業者の職場復帰率向上

仕事と家庭の両立に関わる不安を取り除き、課題解決を支援するとともに、職場復帰プランを作成することにより、職場復帰を円滑に行えることが期待できます。

(3) 高年齢層の教員の活性化

職業能力や適性といった個人が保有する多様な力への自己理解を深めることで、ライフキャリアの後半戦～セカンドキャリアに向けて、積極的な職業生活の設計の実現が期待できます。また、「上司」や「管理職」として抱えている課題の解決も支援していきます。



キャリアとは

「キャリア」は一般的に職業経歴と誤解されていますが、それは単なる「職歴」にすぎません。「キャリア」とは、職業を主軸とする人生全体、またはその設計や開発行動を指す言葉です。したがって公的な生活と私的な生活の両方を含む概念となります。

職業などの公的な生活が安定しなければ私生活を構築できず、反対に、私生活が安定していなければ職業などの公的な生活に取り組むことが難しくなります。

つまり、キャリア形成には公私の両面にわたる人生設計が必要であり、これを実現していくことで教員の資質を高め、ひいては学校全体の信頼度を向上させることとなるのです。

学事に精通したキャリアコンサルタントの確保

1. キャリアコンサルタントとは？

職業選択や能力開発に関する相談・助言を行う専門家として、平成28年（2016年）4月に「職業能力開発促進法」に規定された国家資格です。

キャリアコンサルタントは登録制（5年ごとの更新）の名称独占資格とされ、法令により守秘義務・信用失墜行為の禁止義務が課されています。

2. 学事に精通したキャリアコンサルタント

学校内に「国家資格キャリアコンサルタント」を取得している教員がいれば、学事に精通したキャリアコンサルタントとしての活躍に期待できます。

（→当研究所では短期間での資格取得をめざせる試験対策講座もご案内しています）
もし学校内にいなければ、外部から学事に精通したキャリアコンサルタントを求めることとなりますが、現状、教職を長く体験したキャリアコンサルタントは少数に限られます。

※当研究所の所長は25年の教職歴を持つ国家資格キャリアコンサルタントです。

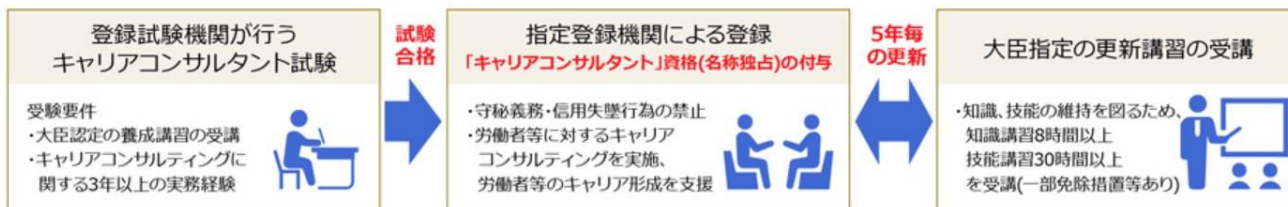
3. なぜ学事に精通している必要があるのか

教員のキャリアの悩みは、民間企業のそれとは大きく異なります。企業でベテランと呼ばれた人も、学校教員に独特のキャリア上の悩みを深くまでは理解できません。

学校改革や危機管理、あるいは学事での役職に長く従事した教職経験者であれば、キャリアのみならず学事に関する相談・研修にも一括しての対応が可能となります。そのため、教員個人個人への対応のみならず、学事全体を見渡した一貫性あるキャリアドックを実現できます。

※当研究所の所長は様々な学校改革・学事改善に従事した国家資格キャリアコンサルタントです。

■キャリアコンサルタント登録制度の概要



※教員に国家資格キャリアコンサルタントを取得させる場合、資格更新への支援が大切です。

※外部から国家資格キャリアコンサルタントを導入すれば複雑な支援の取り組みは必要なくなります。

校内の環境整備

校内各層の教員に教員キャリアドックの意義について理解を促し、円滑な導入に向け校内の意識醸成を図ることが重要です。

(1) 中間管理職の理解

教員の上司にあたる中間管理職にも、教員キャリアドックの目的、内容を知ってもらい、キャリアコンサルタントや学校管理職と一緒にになって対象教員の支援に関わってもらうことで、教員キャリアドックはより一層効果的なものとなります。

(2) 教員の理解

教員キャリアドックが自らの資質を高め、隠れていたやりがいを発掘でき、キャリア形成において大きなメリットが得られることを理解してもらう姿勢が大切です。

どんなに優秀な教員にも、いつかは必ず退職する日がやってきます。その後のセカンドキャリア構築についても、教員キャリアドックは大きな効果を発揮します。

対象教員に対しては、社会・経済の変化が激しく「人生 100 年時代」と呼ばれる現代において、力強く職業生活を乗り切っていくためには、主体的にキャリア形成を行わなければならないことを認識してもらう必要があります。

(3) 校内体制の整備

①推進責任者の決定

教員キャリアドックが円滑に導入・推進されるよう、校内に一定の影響力を有するポストの中から適任者を選定する必要があります。

②校内規定の整備

教員キャリアドックを校内の制度として制定・周知するために、就業規則や校内通達として整備していきます。教員規模が小さい学校では、規定の整備という形式にこだわることなく、柔軟な方法を取ることも考えられます。

(例：年 2 回キャリア研修+月 5 名キャリアコンサルティング+月次スキルアップ研修)



教員キャリアドックの実施

1. キャリア研修の実施

多くの教員に、効率的に、①自身のキャリアの棚卸し、②キャリア目標・アクションプランの作成などを行ってもらうために、キャリアコンサルティングに先立ち、集合形式の研修（キャリア研修）を行います。

対象教員グループの属性に応じて、キャリア形成上の主要課題となるテーマを設定し、グループワークなども交えた能動的な研修を行うと、より効果的なものとなります。

2. キャリアコンサルティングの実施

各教員とキャリアコンサルタントが「1対1」で行う面談のことです。

上司等が人事評価等を目的に行う「定期面談」「業績評価面談」等と異なり、キャリア理論等に基づき、各教員の心理的な自己洞察を促し、職務貢献やキャリア形成のための方策を検討することを目的としています。

3. スキルアップ研修の実施

学校リスク管理や生徒指導コーチング、プロジェクト管理、キャリア教育指導力など、スキルアップに必要となる研修を効果的に組み合わせることで、個人の資質向上は言うに及ばず、学事全体の品質の向上と信頼度の醸成にも役立ちます。

—学事運営との相関関係—

キャリアコンサルティングにおいては、教員のこれまでの職務経験（仕事を通して成長したこと等を含む）、働き方で大切にしていることなどを棚卸しし、学校から求められる役割や責任、仕事に対する期待や不安などを確認します。それらを基にしたキャリアビジョンや、その実現のための行動プラン（アクションプラン）も策定します。現在の仕事に問題を抱えている場合には、その因果関係も整理し、解決を支援していきます。

学校側への要望等を聴取した場合は、本人の同意があれば学校側や上司などに伝達します。仕事以外のプライベート面での課題がキャリア形成に何らかの影響を及ぼしていると考えられる場合にも対策を検討します。



近未来教育変革研究所ならではのサービス

◇御校の実状に合わせて内容の柔軟なアレンジが可能です。(毎月1回、必ず訪問)

◇教職歴25年の国家資格キャリアコンサルタントが担当します。(電話・メールも可)

◇キャリア研修・キャリアコンサルティング・スキルアップ研修をワンストップで実現。

◇ご予算・支払方法のご相談に応じます。(定価：月額¥100,000 税込+旅費交通費)

※同月内2回目以降の訪問時は旅費交通費の実費のみ清算

※ご契約は月次契約となり、原則として毎月末日に翌月分を振込入金

◇以下4件のキャリアテストを全教員にご提供可能です。(オプション)

—診断結果は原則としてご本人様だけに提示—

*「適職診断テスト」(無料)

教職への職務適性を自己確認できます。

*「職務遂行能力測定テスト」(税込¥2,100/1名)

社会人基礎力(経済産業省提唱)の12能力を測定できます。

*「15ディメンション簡易測定シート」(税込¥2,300/1名)

指導者・チームリーダーとしての特性を15能力で測定できます。

*「就活力テスト」(税込¥2,100/1名)

退職後の再就職能力を簡易測定できます。

◇キャリア教育に関する学事のお悩みのご相談にも応じます。

◇ご要望により生徒向けの進路ガイダンスもご提供可能です。(料金別途/応相談)

◇ご要望によりPTAなどの保護者向け講演もご提供可能です。(料金別途/応相談)

ご不明の点ありましたら何なりとお気軽にご相談ください。



(お問い合わせはこちら)

近未来教育変革研究所 所長 藤井秀一

直通電話 090-4422-3038

メール info@kyoushi-tensyoku.com

〒131-0032

東京都墨田区東向島3-27-2

キャリアドックは防衛省や自衛隊でも活用されている職員の「幸せ向上」の仕組みです。

令和3年11月1日

令和3年度 ライフプラン集合訓練

基地援護室は、10月19日（火）、20日（水）の2日間、令和3年度任期制隊員に対するライフプラン集合訓練を実施しました。

これは任期制隊員に対し、進路指導、就職の援助状況及びライフプラン等の教育を実施し、各自の人生設計の確立を図るもので、就職援護専門官や7空団人事班長による説明のほか、部外から講師として日本プロフェッショナル・キャリア・カウンセラー協会より藤井秀一氏をお招きして実施しました。

援護専門官による就職の援助（任期制隊員）の概要、人事班長による任期制隊員の進路指導ガイドラインの説明に続き、講師の藤井秀一氏からは、自己分析やライフプランとその考え方、キャリア開発・将来構想の明確化などについて講義して頂きました。

参加者からは、キャリア・ビジョンについて興味を持ったなどの意見があり、各自の将来が幸福になる意思決定の一助になったものと思います。



講師の藤井秀一氏の講義



人事班長による説明

百里



発行所
百里基地新聞委員会

百里基地 ホームページアドレス
<https://www.mod.go.jp/asdf/hyakuri/>

(写真：航空自衛隊・百里基地での講義風景)